2026 年 11 月 16 日

報道関係各位

株式会社レシカ
三菱地所株式会社
一般社団法人 TMIP

丸の内エリアのワーカーの活動を可視化し、まちでの体験価値として還元
レシカの AI･トークン技術を活用した「まちまるごと実証実験 by TMIP」第 5 弾を実施

～ワーカーのイベント参加や交流を促進し、まちの魅力向上につなげる仕組みを検証～

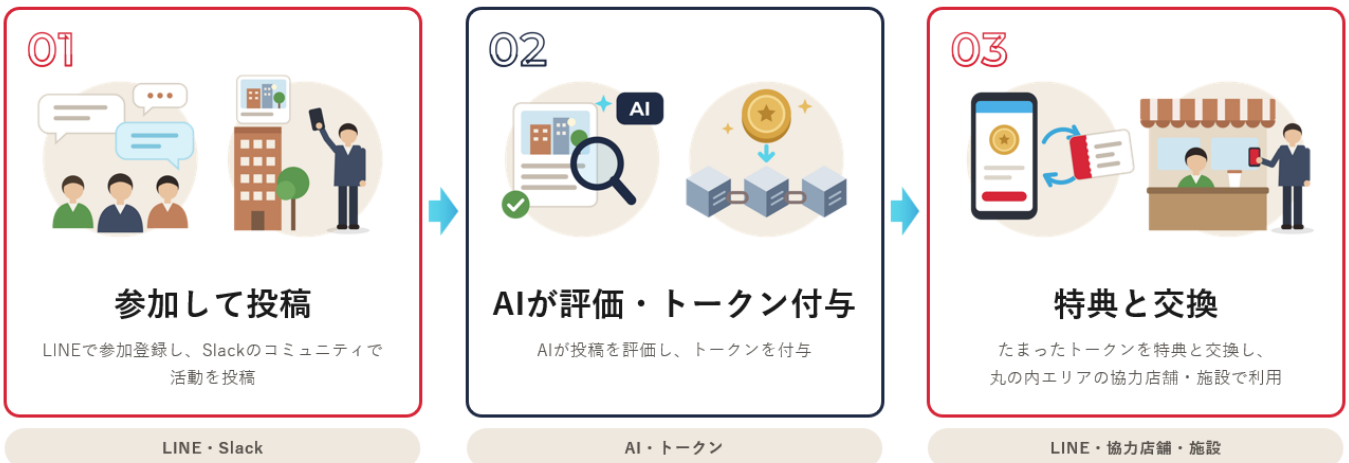
株式会社レシカ、三菱地所株式会社、一般社団法人 TMIP（Tokyo Marunouchi Innovation Platform、以下「TMIP」）は、丸の内エリア（大手町･丸の内･有楽町）で働く就業者向けサービス「MARUNOUCHI WORKERS」を通じて、ワーカーの活動を可視化し、まちの価値向上につなげる仕組みの構築に向け、AI とトークン技術を活用した実証実験を 2026 年 12 月 1 日～2027 年 2 月 28 日の期間で実施します。

本実証のポイント

・丸の内ワーカーによるイベント参加や交流を可視化し、まちづくりにつなげる新たな仕組みを検証
・イベント参加や情報共有などの活動に応じてトークンを付与し、まちでの体験価値としてワーカーに還元
・AI・トークン技術を活用し、継続的なコミュニティ参加を促進するモデル構築を目指す

近年、働き方や働く場所の多様化が進む中、オフィス街には働く場所としての機能に加え、働く人の成長や交流、居心地の良さを生み出す環境づくりが求められています。三菱地所グループでは、エリア全体で働く人の体験価値を高める「まちまるごとワークプレイス構想」を推進しており、「MARUNOUCHI WORKERS」を通じて、丸の内ワーカーの声やニーズをサービス改善やまちづくりに活かす取り組みを進めています。

本実証は、丸の内エリアにおける複数企業の共創による実証実験を企画・推進する「まちまるごと実証実験 by TMIP」の第 5 弾として実施するものです。今回は、SAP ジャパン、三菱地所が共同で手がけたビジネス・イノベーション・スペース「Inspired.Lab」に入居するレシカの AI・トークン技術と、丸の内エリアの企業集積や丸の内ワーカーのネットワークを活用します。イベント参加や情報共有などの活動に応じてトークンを付与し、まちでの体験をワーカーに還元することで、継続的な参加につながるかを検証します。参加者は、Slack 上の交流スペースで参加報告や情報共有を行い、AI が投稿内容を分析・評価します。獲得したトークンは、本実証用の LINE アプリで確認・管理できます。将来的には、丸の内ワーカーの活動や知見をまちづくりに活かし、一人ひとりの体験価値を高めることで、より働きやすく魅力あるワークプレイスの実現を目指してまいります。



■実証概要

名称：丸の内ワーカーの参加・交流を価値化する AI×トークン活用実証プロジェクト
場所：丸の内エリア（大手町・丸の内・有楽町）
期間：2026 年 12 月 1 日～2027 年 2 月 28 日（予定）
対象：丸の内エリアで働くワーカー
「MARUNOUCHI WORKERS」を通じて丸の内エリアで働くワーカーを対象に参加者を募集
内容：参加者は、本実証用の LINE アプリで参加登録やトークンの確認・特典への交換を行い、Slack を活用したオンライン上の交流の場で参加報告や情報共有を行います。

①イベント参加実績の記録

TMIP が実施するイベントをはじめとする丸の内エリアのイベントを対象に、会場での写真投稿などを通じて参加実績を記録

②ワーカー同士の知見・情報共有

丸の内エリアでの働き方や過ごし方に関する情報をワーカー同士で投稿・共有し、保存やコメントなどの反応を通じた知見・情報共有を促す

③トークンを活用した特典の提供

イベント参加や知見・情報共有などの活動に応じてトークンを付与し、丸の内エリアでの体験などの特典に活用できる仕組みを提供



■各企業・団体の役割

レシカ　：アプリの構築、トークンの設計・運用、AI・トークンを活用した技術実装、効果測定
三菱地所：実証参加者の募集、データ価値の検証
TMIP　：実証全体設計、プロジェクト推進、実証の告知・情報発信および広報活動

■参考）各企業・団体の概要と取り組み

【株式会社レシカ】

株式会社レシカは、2018 年設立の AI テクノロジー企業です。AI とブロックチェーンを技術の軸に、業界のノウハウと現場データを持つ事業者とのパートナーシップを通じて新規事業を連続的に創出する「コンパウンドスタートアップ」として、不動産、酒類、エネルギー、知的財産、エンターテインメント、教育などの領域で共同事業を展開しています。

各事業は AI エージェントが業務を担う「AI ネイティブ」な運営を前提に設計し、一次データと技術基盤を事業横断で共有しながら、立ち上げから運営までを一体で手がけています。AI とブロックチェーンを組み合わせてデータを安全に活用する AI データ基盤の設計にも注力し、同基盤を軸とした協業を広げています。

https://recika.jp

【三菱地所株式会社】

三菱地所は 1937 年設立の総合不動産会社です。「まちづくりを通じた社会への貢献」を基本使命に掲げており、東京・丸の内に代表されるオフィスや商業施設の開発・賃貸・運営管理をはじめ、住宅の開発・分譲、更には設計監理や不動産仲介、海外事業、エリアマネジメントなど多岐にわたる事業を展開。多様な人・企業が集い、交流することを通じて進化していくまちを目指し、丸の内エリアの「オープンイノベーションフィールド」化を進めており、先端技術・テクノロジーのまちづくりへの実装の一環として本取り組みを行っています。

https://www.mec.co.jp/

＜丸の内“まちまるごとワークプレイス”構想＞

丸の内エリアの特性の一つは、
135 年以上にわたるまちづくりを通じて
お客様や様々なステークホルダーと共に築き上げてきた
「利便性と集積」です。
その特性を踏まえ、テナント企業が自社オフィスだけで
実現できないことや、個社単独の取り組みでは
実現しにくいことを「まちまるごと」でサポート、
エリア全体がプラットフォームとして機能することで、
働き方の質や効率を高めます。



▲まちまるごとワークプレイスのイメージ

始動リリース：https://www.mec.co.jp/news/detail/2025/05/22_mec2500522_machi

【一般社団法人 TMIP】

一般社団法人 TMIP は、丸の内エリア（大手町・丸の内・有楽町）のイノベーション・エコシステム形成に向けて、Tokyo Marunouchi Innovation Platform（TMIP）を運営しています。TMIP は、大企業とスタートアップ・官・学が連携して社会課題を解決することで、イノベーションの創出を支援するオープンイノベーションプラットフォームです。会員・パートナーを含めると 400 を超える企業・団体が参画しています。

https://www.tmip.jp/ja/

＜まちまるごと実証実験 by TMIP とは＞

TMIP コーディネートのもと、丸の内エリアが有するアセットを活用し、複数企業の共創による実証実験によって共創プロジェクトを加速させる取り組みです。

https://www.tmip.jp/ja/report/12089

＜本件に関する報道関係者からの問い合わせ先＞

一般社団法人 TMIP　TMIP 事務局 広報担当　E-mail：info@tmip.jp